

ほあけぼのちいあ の 「つれづれのまま」

## 「かずからはじまることば」：増補版（まだまだこんなに仰山ありました）

<思いつくままに>

赤字の部分が追加分です

- |   |                               |          |
|---|-------------------------------|----------|
| 一 | 一年の計は元旦にあり                    | 一知不老一亡一老 |
|   | 一富士二鷹三茄                       | 一日千秋     |
|   | 一か八か                          | 一番星      |
|   | 一見（いちげん）                      | 一枚岩      |
|   | 一期一会                          | 一網打尽     |
|   | 一事が万事                         | 一目散      |
|   | 一病息災                          | 一両日      |
|   | 一部始終                          | 一を知り十を知る |
|   | 一目瞭然                          | 一揆       |
|   | 一瀉千里                          | 一向一揆     |
|   | 一挙兩得                          | 一向宗      |
|   | 一騎当千                          | 一切合財     |
|   | 一矢を報いる                        | 一世一代     |
|   | 一寸先は闇                         | 一長一短     |
|   | 一寸の光陰                         | 一丁目一番地   |
|   | 一寸の虫にも五分の魂                    | 一直線      |
|   | 一石二鳥                          | 一刀兩断     |
|   | 一朝一夕                          | 一本どっこ    |
|   | 一刀兩断                          | 一本道      |
|   | 一杯食う                          | 一筋縄      |
|   | 一本立ち                          | 一目惚れ     |
|   | 一人よがり                         | 一里塚      |
|   | 一攫千金                          |          |
| 二 | 二一天作五（にいちてんさくのご）・・・昔の算数       |          |
|   | 二天論・・・宇宙の根本原理を精神と物質の2実在とする考え方 |          |
|   | 二言                            |          |
|   | 二束三文                          |          |
|   | 二足の草鞋                         |          |
|   | 二度あることは三度あり                   |          |
|   | 二刀流                           | 二人三脚     |
|   | 二兎を追うもの一兎をも得ず                 | 二番煎じ     |
|   | 二の足を踏む                        | 二枚目      |
|   | 二夫にまみえず                       | 二面性      |
|   | 二本柱                           | 二律背反     |
|   | 二枚舌                           |          |

|   |            |   |
|---|------------|---|
| 三 | 三界に家なし     | 三跡(平安時代の和様墨書を代表する三人<br>・・・小野道風・藤原佐理・藤原行成) |
|   | 三顧の礼       |   |
|   | 三度目の正直     | 三界・・・(生死輪廻する) 欲界・色界・無色界                   |
|   | 三人よれば文殊の知恵 | 三角関係                                      |
|   | 三拍子揃う      | 三が日                                       |
|   | 三本柱        | 三賢人                                       |
|   | 三本指        | 三猿(日光東照宮：見ざる・言わざる・聞かざる)                   |
|   | 三位一体       | 三々五々                                      |
|   | 三日坊主       | 三社祭り                                      |
|   |            | 三銃士                                       |
|   |            | 三重奏(曲)                                    |
|   |            | 三種の神器                                     |
|   |            | 三途の川                                      |
|   |            | 三寺詣り(岐阜県古川町)                              |
|   |            | 三人男                                       |
|   |            | 三人官女                                      |
|   |            | 三人衆                                       |
|   |            | 三人娘                                       |
|   |            | 三羽鳥                                       |
|   |            | 三番叟                                       |
|   |            | 三筆(平安時代の唐様墨書を代表する三人<br>・・・空海・嵯峨天皇・橘逸勢)    |
|   |            | 三辺回ってワン                                   |
|   |            | 三方一両損                                     |
|   |            | 三方よし・・・近江商人                               |
|   |            | 三歩下がって師の影を踏まず                             |
|   |            | 三歩進んで二歩戻る                                 |
|   |            | 三枚目                                       |
|   |            | 三日月                                       |
|   |            | 三つ子の魂百までも                                 |
|   |            | 三つ巴                                       |

|   |                   |             |
|---|-------------------|-------------|
| 四 | 四苦八苦(お釈迦さま)       | 人生4種の苦痛+四苦) |
|   | 生きること             |             |
|   | 老いること             |             |
|   | 病むこと              |             |
|   | 死ぬこと              |             |
|   | 四神(ex. 高松塚古墳・薬師寺) |             |
|   | 青竜(せいりょう・東)       |             |
|   | 白虎(びゃっこ・西)        |             |
|   | 朱雀(しゅじゃく・南)       |             |
|   | 玄武(げんぶ・北)         |             |

四重奏（曲）  
四天王  
四方拝  
四方八方  
四面楚歌  
四目垣

## 五

五感  
五行・・・木・火・土・金・水  
五臓・・・心・肝・脾・肺・腎  
五里霧中  
五本の指

五十歩百歩  
五右衛門風呂  
五行六信（イスラム教）・・・信仰告白・  
礼拝・喜捨・断食・巡礼、唯一神・天使・  
啓典・預言者・終未来世・定命  
五穀  
五穀豊穰  
五人男  
五人衆  
五七忌（三十五日）  
五百羅漢

## 六

六根・・・六識の感官、眼・耳・鼻・舌・身・意  
六経・・・易経・書経・詩経・春秋・礼（らい）・楽経（佚書）  
六腑・・・大腸・小腸・胆嚢・胃・三焦・膀胱  
六道・・・天道・人間道・修羅道・畜生道・餓鬼道・地獄道  
六道輪廻  
六歌仙

## 七

七草  
春（芹・薺なずな（ぺんぺんぐさ）・五行・繁縷はこべ・仏の座・菘  
すずな（かぶ）・蘿蔔すずしろ大根）  
秋（萩・尾花・葛・撫子・女郎花・藤袴・朝顔桔梗）  
七福神・・・恵比寿・大黒天・毘沙門天・弁財天・福祿寿・寿老人・布袋  
七転八倒  
七転八起（七顛八起）（しちてんはつき）  
七変化  
七色（虹など）  
七ツ星  
七七忌（四十九日）  
七光り

## 八

### 八苦 四苦+四苦

愛別離苦（あいべつりく）・・・愛する者といつか必ず別れなければならない苦  
怨憎会苦（おんぞうえく）・・・憎い者といやでも付き合わなければならない苦  
求不得（得）苦（ぐふとくく）・・・得たいと欲するものを得られない苦  
五蘊（陰）盛苦（ごう（お）んじょうく）・・・静まってくれと願っても静まらない煩悩苦

### 八大地獄

等活地獄  
黒繩地獄  
衆合地獄  
叫喚地獄  
大叫喚地獄  
焦熱地獄  
大焦熱地獄  
無間（阿鼻）地獄

### 八方美人

### 八方塞り

八面六臂・・・四方と四隅・・・一人で数人分の（八つの顔）手腕（六つの肘）を発揮すること

### 八百八橋

### 八十八夜

### 八頭身美人

### 八方

### 八百長

### 八百屋

### 八百万（やおよろず）の神

### 八つ橋

## 九

### 九牛の一毛

### 九死に一生

## 十

### 十王・・・死後七日毎に裁きに当る王

初七日・・・泰広王

二七日・・・初江王

三七日・・・宋帝王

四七日・・・伍官王

五七日・・・閻魔王(地蔵菩薩)

六七日・・・變成王

七七日・・・泰山王・・・最後の裁きで六道(天道・人間道・修羅道・畜生道・餓鬼道・地獄道)の行先がきまる

百箇日・・・平等王  
一周年・・・都市王  
三周年・・・五道転輪王

十人十色

十一（といち）・・・本当のことは十に一つ他

十戒

十割（そば）

## 百

百尺竿頭進一步

百姓

百姓一揆

百万ドルの（夜景など）

百も承知

百八つ（煩惱・除夜の鐘・数珠玉）

百足

百舌鳥

## 千

千歳一隅

千里の道も一歩から

千夜一夜

千三（せんみつ）・・・本当のことは千に三つ他

## 万

万病

## 億

億万長者

もっともっとあると思います。お気づきのものを皆さんからのご投稿ください。

## 蛇足

一番はじめは 一の宮

二は 日光東照宮

三は 佐倉の惣五郎 （三は讃岐の金比羅さん）

四は 信濃の善光寺

五つ 出雲の大社（おおやしろ）

六つ 村には鎮守様

七つ 成田の不動様

八つ やはたの八幡宮 （八つ大和の東大寺／法隆寺）

九つ 高野の弘法さん

十は 東京招魂社 （十で所の氏神さん／東京泉岳寺／東京本願寺）

これだけ真願かけたなら  
浪子の病も治るだろう  
ごうごうごうと鳴る汽車は  
武男と浪子の別列車  
二度と逢えない汽車の窓  
鳴いて血を吐くほととぎす

<この回 おしまい>